付録第４号様式(第７条第１項)

収入印紙	土地家屋調査士登録申請書

正　副　　令和　　年　　月　　日

日本土地家屋調査士会連合会長　　殿

氏　名　　㊞

私は、土地家屋調査士となる資格を有し、かつ、欠格事由に該当しないので、土地家屋調査士の登録を受けたく、土地家屋調査士法第９条第１項及び同法施行規則第15条の規定により申請します。

(ふりがな) 氏　　名		年　月　日生	男・女
本　　籍			
住　　所	(〒　　)　　電話(　　)　　—		
事務所所在地	(〒　　)　　電話(　　)　　—		
資　　格	年　月　日　試験合格	合格証書番号　第　　号	
	年　月　日　大臣認定	認定証書番号　第　　号	
	年　月　日　旧法第３条第(１・２・３)号　附則第３項		
民間紛争解決手続代理認定	年　月　日　大臣認定　　認定番号　第　　号		
※ 入会手続	当土地家屋調査士会に入会の手続をとりました。 令和　　年　　月　　日 宮城県土地家屋調査士会 会　長　　㊞		

(注)　裏面の(注記)を読んで記入すること。

※ 登録番号	第　　号
※ 登録証交付	令和　　年　　月　　日　交付　　㊞
※ 土地家屋調査士会通知	令和　　年　　月　　日　通知　　㊞

備　　考

(注記) 1. 申請者は、※印欄は記入しないこと。

2. 収入印紙欄に収入印紙を貼りきれないとき、又は現金納付の領収証書によるときは、備考欄に貼付すること。

3. 資格欄中旧法第３条１号、２号及び３号は、昭和35年法律第14号による改正前の土地家屋調査士法第３条第１号、第２号及び第３号の、附則第３項は、昭和25年法律第228号附則第３項の各規定をいい、これらの規定によって資格を取得した者は、該当規定を〇で囲むこと。

4. 正本、副本の別を〇で囲むこと。